



秋の夜長 ゆっくり時を過ごしてみるのもいいですね ...。

撮影 (株)大武写真館 小関克郎

室温を下げる家庭菜園を

東洋医学リサーチセンター所長

神

正照

今年の夏はこれまでの夏と違って生活環境が全く違って来ました。暑さが依然として続き、仙台でも三十度以上の日々が四十日も続いています。

高齢者の方はこの暑さで体調を悪くしたり、死亡したりしています。体の水分調整が出来ず、大変です。ちょっと我慢すれば大丈夫だと思っている人が多い様です。

この暑さがあまりにも長いので体のバランスは崩れ衰弱していきます。

特に、生活している部屋に空調がない夜は、暑さのため体調調整が出来ず悪くなってしまう。外気温や日中窓から入って来る太陽熱で室温が上がり、夜中でも気温が下がりません。

そこで、窓の所に室内の温度を下げるために、すだれみたいな植物(ゴーヤ)を植えて遮光し温度を下げます。成長して行く内に緑のカーテンになり、室温は下がります。ゴーヤの花を觀賞したり、食材に利用する事が出来ます。

ゴーヤに含まれている健康に良い物があります。ビタミンCなどの水溶性ビタミンを多く含むこと、健胃効果もある苦味、夏バテに効く健康野菜・ダイエツト食品となっています。特に、料理ではゴーヤチャンプルなどが有名です。これを食することで、リュウマチの予防にも成ります。

このような植物を窓辺に置くことにより清涼感になり、この夏の暑さにも適応出来る物と思います。

緑のカーテンが生活環境を変えて行きます。



### 第3回全友講演会+親睦の集い

太白中支部、交流・懇親企画委員会

第1回は「驚くほど良く育つ家庭菜園の手引き」、第2回は「会社経営の手引き」、今回(7月27日)は、一話「幸せをつくる言葉」、二話「心のおまけ」と題して顔が見える手作り交流会が、開催された。参加案内が単急であつたうえ、天気にも恵まれない午後6時からの開催であつたが、全員でU型に着席した会場は、熱気と一点に集まる静寂に包まれた。

会員である菊地社長(株大輪通商)、赤井澤社長(株赤井沢)の話の中に、『ことば』として、とても美しく暖かく、身近な話題の中に、大切な『こころ』がキラキラと散りばめられ楽しく聞けた。

私たちが、日常交わす『言葉』や心遣いが、こんなに深く、暖かさに満ち溢れて、感動や力を含んでいることに気づかされて、うなづく。参加者の全員が、コンサートのクライマックスを、その全てを聞き漏らすまいと、固唾を吞んで聞いているような雰囲気が続いて、時間は瞬く間に過ぎていった。

第2部は、会場近くの居酒屋に移し、自己紹介を交えた久々のひとときは、講演者を囲んでとても和やかに溢れて、閉店間際の散会となった。

これからも、会員の皆さんが、喜んで集ってくれる機会を、提供できたらと委員一同願っています。

### 明日に繋がる笑顔と歓声

去る九月二十二日太白西支部、この季節恒例のボーリング大会がベガロポリスに於いて行われた。集合時間の午後六時三十分にはエントリー一人も掛けることなく全員集結。一日の仕事の疲れも忘れただかの様に会社の仲間、一年ぶりに再会したあの人たち(ひそかにライバル意識)や、おのの挨拶も飛び交う。

何処の会社も日頃厳しい社業。社長さんも従業員さんもその大変さは身に染みてる思いでありながら、少しでも気の休まる思いとお互いに一致しているのだろう。ささやかなイベントではあるが、たった二時間余りの集いに昨年以上の集まりだ。

不況のさなか多くの会社さんから盛りだくさんの賞品提供していただきました。感謝、感謝です。その賞品の争奪合戦がスタート。まず始めに昨年勝者の人來田興産沼田社長さんの始球式でモチベーションを上げる。スタート前の練習タイムで自己の腕前を確かめる。間もなくストライクで歓声。ガータで惜しみながらの歓声が場内に響く。笑顔がいっぱいに広がっている。明日

につながる笑顔だ。社長さんも、社員もこの雰囲気や明日に生かそう。

西支部はちっちゃいことから人作り物作りを目指す。



来年のボーリング大会が楽しみだ。またね。

### いねほほ国民健康の日

副支部長 庄司 弘

今年には異常な猛暑ではありませんでしたが、岩沼支部が参加した「岩沼市民夏まつり」では、残暑厳しい中でも幾分暑さが和らいだ感があった中での開催となりました。今年も、総合南東北病院さんのご協力を受けて、無料血圧測定及び医療相談コーナーを併設した法人会広報活動を行いました。

当日会場は、多くの来場者で混雑しておりました。天候にも恵まれたこともあり、数多くの出店と賑やかなステージの催し等で、大変楽しいお祭り会場の雰囲気でした。こうした夏まつりの賑わいの中でも、ご利用頂いた方が多数いらっしゃった事で、社会貢献事業の一環として成立したと自負しております。また、本事業にご協力頂いた多数の会員及び関係者の方々に対し本書面をもちまして感謝と御礼を申し上げます。

今後、地域振興や地域に密着した社会貢献事業の積極的な活動をめざし、岩沼支部会員の協力の下、良き経営者を目指すものの団体として努力して参ります。



### 租税教室講師養成研修会に参加して

さる九月十四日仙台南税務署会議室において租税教室講師養成研修会が開催されました。当法人会より青年部会五名、女性部会五名の計十名の皆さんが参加され、仙台北税務署税務広報広聴官高橋氏より小学校の授業時間四十五分間に合わせ、ビデオ教材と共にパワーポイント等を利用した実践的な模擬講義を受けました。

講義終了後は、早速小グループに分かれ、各自が講師になったつもりで発表を行い、最終的に2グループが壇上で発表を致しました。どちらのグループにも当法人会の方が入っており、皆さん緊張することなく、はつきりとした口調で身振り手振りを交え、とても初めてとは思えない発表で、これなら今年の租税教室は大丈夫だと安心しております。資料のひとつとして一億円のレプリカがあり、各々一億円を手にとり、重みと感触にひたつて租税教室講師養成研修会が無事に終了いたしました。





### 女性部会

## 特別養護老人ホーム

# 白東苑慰問を終えて

去る七月十三日(火)社会福祉社法人「白東苑」へ女性部会十名が「七夕作り」の慰問を致しました。十名で「七夕作り」の慰問を行いました。各役員さんからの報告を掲載いたします。

#### 佐藤ウタノ

去る七月十三日(火)社会福祉社法人「白東苑」へ女性部会十名が「七夕作り」の慰問を致しました。一人が三、四名の方に色紙で鎖の輪で鎖を作ったり、短冊に願いを書いたり、お話を聞いて上げたり、歌やゲームで二時間の楽しい触れ合いでした。最初、無表情だった人達は心が解ぐれ笑顔に変わり、最後はお別れは大変惜しまれ「またきてね」との言葉は心打たれるものがありました。施設の皆さんにも大変喜んで頂き、私たちは感謝と満足感の思いで心に熱いものを感じホームを後にしました。

#### 菅原萬亀子

七月十三日、社会貢献事業の行事として、特別養護老人施設「白東苑」を慰問して、ホームの方々と七夕飾りをつくり、歌を歌ったり、ゲームをしたり、お話しをしたり、おやつをいただき、私たち部会員によるかくし芸あり楽しいひと時を過ごしました。ホームの方々から「また来てね」と言われ、機会があったらまた参加しようと思えました。



ウイットレッド文字  
今回の慰問で、ほんの数年前迄、今の私たち同様、家族や社会のために一生懸命汗を流して来られた方々の姿を目の辺りにし、敬意や感謝の念を抱くことも、「今を大切に生きる」事の意味を改めて痛感いたしました。そして、今後は社会全体で恩返しができるしくみ作りの必要性があると強く再認識した次第です。ほんの僅かな時間でも、一緒に歌え楽しめた事で、その日一日心から幸せな気分で過ごせた私でした。



#### 赤井澤孝子

短冊に願ひ事を書いてね。おじいちゃんは無表情で目を開けているのもつらそう感じる。「さあ青い短冊にする？それとも黄色かな」「おじいちゃん黄色を選びました。手も不自由だったのでマジックペンを握らせてあげました。そしたら大きな字で「健康第一」と書きお名前もしつかり書きました。「ワイスゴい上手上手！」とみんな拍手。もっと書くよと青色、緑色、ダイヤイ色と次々書き始めました。ふっと顔を見たらニコニコ笑顔になっていました。ああよかった!!

#### 平澤とき子

今回七夕飾りをホームの皆さんと一緒に作り、飾ろうと言う事になり、如何にしたら喜んで楽しんでもらえるか話し合い実行する事ができました。皆の手でみるみるすばらしい七夕飾りとなり感激・大拍手でした。その後のフラダンスも大好評で、あんなに喜んでもらえて大変うれしく感謝しました。又の機会を楽しみに。

#### 渡邊 浩子

施設は、とても明るく雰囲気良く、スタッフの方は、若い方が多く頼もしい限りでした。しかし私にとっては初めての経験。どの様に語りかけ、どの様に接すれば良いのかが分からず、後ずさりしてしまふ場面が多々ありました。でも、とても良い経験をさせて頂いた事から感謝致します。

#### 佐藤きみ子

穏やかな入所の皆様方と、楽しいひとときを過ごしました。七夕飾りや、合唱、特に猛練習した？フラダンスは、とても喜んでいただけました。お茶タイムの手作りケーキはおいしく戴き、元気をもらい環境整うホームをあとにしました。慰問先での、心の触れ合いの和は、大切にしたいと思っております。

#### 菊地 和子

部会員一同各々の特技を生かし、趣きのあつた七夕飾りの準備が出来当日を迎えました。白東苑の皆様と輪っかを作ったり、短冊を書いたり和気あいあいと行い豪華な七夕が完成しました。控えめな男性軍もいつしか元気パワーに飲み込まれ肩を組んで歌ったりゲームに熱中し、赤井澤劇団のハワイ帰国？フラダンスチームも大活躍。次回も是非参加したいなど暖かい気持ちで帰途に着きました。

#### 今野名瑛子

何れ来る道、通る道。五十を過ぎた頃から良く耳にする言葉です。今年も慰問に行き、日帰りで来られた方々と七夕を作り、歌を歌いながら、自分の何年後かを想像して居りました。若い方も居り、どうしたのかしら、と考えさせられ、誰もが安心して暮らせる社会であってほしいと願わずにはおられません。

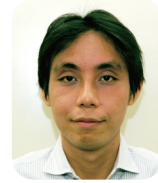




# 社会貢献が組織繁栄 成功するソーシャルビジネスとは

「社会的問題を事業によって解決する」ソーシャルビジネス（社会的企業）。本社を仙台に置き、急成長中の障がい者雇用促進事業 株式会社ウイングル創設者 佐藤崇弘氏からお話を伺いました。

— 37 話 —



株式会社ウイングル  
佐藤 崇弘氏

## 障がい者雇用促進事業とは

現在は法律が若干変わりましたが、いわゆる大企業には、一定割合数以上の障がい者を雇用する義務（障害者雇用促進法）があり、条件を満たせない企業は国へ納付金を支払わなければならない。しかし、依然として障がい者雇用数を満たす企業は多くはありません。これには、企業側の施設・設備の充実などの原因もありますが、対象となる大企業が首都圏に集中していることがあります。

しかし、人口に於ける障がい者の割合は地方も都市圏も変わらないので、首都圏では求人に対して障がい者の数が多い障がい者が増えるという、需給のギャップが出てくるのです。

そこで、首都圏の大企業と地方の障がい者を結びつけられないか、と考えたのがウイングルのビジネスです。イ

ンターネット・ITを活用した紹介業務をはじめ、地方にバリアフリーやメンタルサポートを充実した事業所を構築、企業側へ支店として事業ブースを貸し出すなど、我々専門家による、雇用の障がい者の管理・マネジメント・研修サービスなどケアを含めた「遠隔地雇用」モデルを提案しました。

企業側も、地方所得によるローコストで社会的責任を果たし、優秀な人材を得て新たなニーズが生まれます。我々が提出する確実な事業計画・運営の下、農業や酪農の提案もあります。

障がい者も住み慣れた地方で、整った環境下で安心して、障がいに応じた本人の特性を生かした仕事に就くことが出来、収入を得られます。

また、障がい者の多くが生活保護を受けているのが実状ですが、収入を得、納税をし、地方行政も元気になる。だからこそ地方での「遠隔地雇用」となります。我々が発展することが社会貢献となるのです。ソーシャルビジネスは単なる福祉事業ではありません

ん。しっかりとした事業計画・ノウハウや経営センスが必要となります。確実に利益を追求しなければなりません。

## 行政の限界

ウイングル起業の前になりますが、'02年、大学時代に障がい者の作業所を立ち上げました。県の補助金を受け、その少なさに不満を持ちつつ運営しておりましたが、その後'04年、田中康夫県知事時代の長野県庁に赴任、社会部コモンズ福祉課の部長級（史上最少）となり、今度は逆に補助金を管理する側になり、予算削減のミッションを受け、予算分配の難しさを痛感しました。その時に障がい者の在宅アウトソーシングのモデルを思いつきました。行政の力を借りず、民間の力による、民間同士の利益追求が社会問題を解決することが真のソーシャルビジネスです。

ウイングル自体が創業5年に満たない会社ですが、現在代表を退き、25歳の優秀な若者に社長業を移譲しました。今後



株式会社 ウイングル  
〒980-0001 宮城県仙台市青葉区中央2丁目6-36  
中央レントビル8階  
TEL 022-251-0000 FAX 022-251-0001



(株)ホラグチ  
名取市  
代表取締役  
堀口信弘さん

弊社は、名取市増田で家庭用・業務用の液化石油ガス（LPガス）、灯油などの石油製品やその関連機器を販売し、また、暮らしのソリューション事業のFCベンリー名取店をしております。創業者は父で私は後継者です。今年で創業五十二年、創立二十一年を迎え現在は社員十六名となり、今日まで暮らしのエネルギー事業の変化への取り組みをしてまいりましたが、昨今の環境問題のクローズアップ、少子高齢化による人口減少、太陽光発電、電気、都市ガスとのエネルギー間競争の激化などエネルギー事業環境が加速的に変化しております。そして、常に変化していく環境にお客様も、自ら抱えている問題や課題に対する解決策と一緒に考えてくれるパートナーを求めていると思います。その課題に答えるべき弊社（社員一人一人）の強みを、日々創り続けていく事が、存在意義を大きくしていくのだと考えます。一人一人のお客様の暮らしにお役に立つ総合生活サポート事業を目指し、今後も法人会の皆様と一緒に地域の雇用を創出し元気な地域創りをして参りますので、よろしくお願い致します。次回は、名取の元氣一番(株)ワタケンの渡辺憲明君を紹介致します。

ですか  
実の和  
こちは

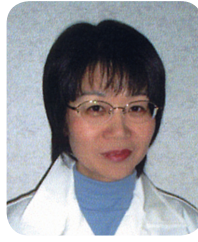


# げんきの宅配便

(第三十一便)

## 仕事のパワーは山から頂く

東和化成株式会社 役員 洞口 恵子



小社は、ポリエチレン袋の製造と不織布製品の販売業を営んでおります。

昭和三十一年に義父が創業、夫は二代目です。最初は従業員も数人で、義父母も五十歳前半。二人供、早朝から先頭に立って工場で働いていました。

何も判らずに静岡から宮城に呑気に嫁いで来た私は、その忙しさに圧倒され、環境になじめず、当初はテキパキと動けませんでしたが。機械音痴で交渉事もおまけに家事も苦手。唯一何とかこなせたのが、帳簿付け等の事務の仕事でした。が、生真面目な為、疑問が有るとあちこち調べていて前に進まない。事務処理も相当遅かったのですが、義父母や夫が寛容であったため、商人向きでない私でも何とか勤まり、二十六年が過ぎました。その間には資金繰りに悩む事もありましたが、従業員にも恵まれ、地域の

皆様やお得先にも助けられながら、今日に至っております。

そんな私の元気の元は、夫や友人との登山です。元々山が好きで、東北に嫁したのは、東北の山にも魅かれていたから。憧れていたみちのくの山々は想像以上に素晴らしく、火山地形と湿原とが交互に見られ、変化に富んだ登山が楽しめました。

殊に高山植物の豊富さには目を見張りました。蔵王山塊は、何度行っても、その都度出会う花が違い、飽きる事が無い程です。他にも花の名山は、月山、鳥海山、秋田駒、森吉山等々枚挙にいとまがありません。

又、夏場は沢歩き。秋は、赤黄緑の対比が見事な栗駒の紅葉、船形山の燃えるようなブナ林。厳冬期には、輪かや裏磐梯で氷瀑巡りなど。季節ごとの見所は、それこそ山ほどあります。さらに、下山後の



温泉も極楽気分となり、楽しみのメである事は言うまでもありません。

それから、近郊の里山にも捨て難い魅力を感じます。春は、山元町深山のニリンソウ、那智が丘のカタクリ、太白山の新緑、晩秋の五社山の雑木林、冬には三方塚の新雪に残るウサギの足跡など、楽しみは満載です。

私は本当に東北に住めて幸せだわと思えます。家族にも感謝です。

年月を経ても、相変わらず仕事も遅く、一人で残業する事もありますが、登山を続けてきたせいか、体力だけは人並み。病気が知らずで過ごして参りました。今後も、適度に運動し、何においても向上心を持って勉強し、楽しむ日々でありたいと思っております。



# お元気美名実

(有)村上自動車商会



岩沼市 代表取締役 村上紀代子さん

肝っ玉社長と紹介を受けましたが、小心者のおばさんです。振返って見れば、事業を興して、三十二年になってました。最初は、金も無く、今も無く、前社長と友達で、松林を整地機械も必要な物だけ、風雨をしのぐ小屋、大型バスの事務所、自動車の解体業がスタートしました。

オイルショックの厳しい時代を絡みながら次第に解体のみではなく、修理、鍍金塗装の仕事の依頼が多くなり、昭和六十四年に岩沼では初と思えますが、鍍金塗装専門店として法人化をし、業者、ディーラーの下請けもしており平成十六年に区画事業により、現在地に移転。

車の事なら何でもしており、お客様の体の一部である大事な車は「キレイ、早く、安く」をモットーに日々努力しております。

法人会に入り二年ですが皆様にお会いする事を楽しみにしております。次は、大人かわいい(有)渡信鉄工の渡邊浩子さんです。よろしく!!

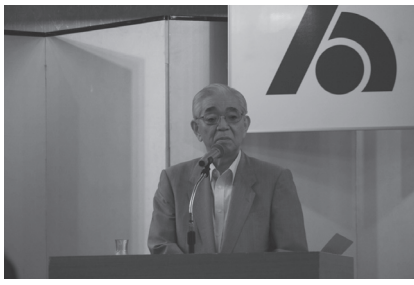
### 役員研修会に 参加して

(社)宮城県法人会連合会が県内10法人会を対象にして毎年主催し行われている県内役員研修会が、9月9日(木)に塩釜市「ホテルグランドパレス塩釜」を会場に行われ、当会から4名の役員が参加。

(社)大森法人会相談役伊藤安一氏から「公益社団法人認定に向けて」と題し講話があった。大森法人会は全国の単位会に先駆けて公益認定申請を行っており、当会初め今後申請を行う単位会にとつては貴重な講話であった。

定款変更や事業分析・事業比率等の葉ハードルをクリア申請に至ったことなどが話され、申請後の確認事項で問い合わせなどもあり苦労が伺えた。

また、伊藤氏は会員・役員の理解とご協力がなければ申請に至らなかったことなども話され、事務局任せの申請は、真の公益社団格を目指す上では本来の姿ではないと云い会一丸となつ



て目指すことが大事である旨があった。全国で三番目に公益認定をした(社)大崎法人会の皆川清会長からは、公益移行認定申請の経過報告があった。

### ビジネス文書力強化 研修に参加して

去る九月十五日、震災復興記念館五階会議室において(株)ネットワーク21清水明子氏を講師にビジネス文書力強化研修会が行われました。

当日、会場には六十余名が参加し、通常業務で用いる印鑑の押し方、封筒の宛名書き、お客様への言葉遣い、文書作成のポイント、Eメールでの基本的な文章(表現、言葉選び)の受発信時の注意点、最後は始末書の書き方で多岐にわたり、途中チェックシートへの○×記入や記述式の回答をしながら、間違いの確認することができました。

普段、解っているつもりでも改めて研修することで再確認するこ

とができ大変参考になったのではないのでしょうか。内容がとても充実していてあつという間の3時間の研修会が終了いたしました。



### キャッシュフロー 計算書の要点と利用 価値講座

去る九月二十二日、太白区中央市民センターにおいて(株)ASAビジネスデイベロップメント経営支援事業部の谷岡利洋氏を講師に「キャッシュフロー計算書の要点と利用価値」講座が開かれました。

当日は、キャッシュフロー計算書についての説明があり、例題をもとに直接法と間接法の2種類の計算書を実際に作成し、最終的には資金繰り管理表(資金繰り計画表)の作成の仕方を指導いただきました。いままで「キャッシュフロー」という言葉は聞いたことがありませんでしたが、より具体的に現金の流れ(キャッシュフロー)について理解できた講座でした。

とができ大変参考になったのではないのでしょうか。内容がとても充実していてあつという間の3時間の研修会が終了いたしました。



### 法人会短信ファイル

#### 7月

- 2日 太白西支部第2回役員会(当法人会会議室)
- 5日 女性部会わいわいおしゃべりをする会(青葉城址本丸会館)
- 6日 女性部会老人ホーム「白東苑」事前準備(当法人会会議室)
- 6日 仙台三青連会議(県連会議室)
- 8日 仙台三合同事務研修会(新仙台ビル3階)
- 8日 仙台中法人会女性部会15周年記念式典(仙台国際ホテル)
- 9日 第4回正副会長会議(南会館)
- 9日 正副委員長・部長合同会議(南会館)
- 10日 仙台三会青年部会夏の交流会(ホテルサンシャイン)
- 13日 女性部会老人ホーム「白東苑」七夕作り訪問(白東苑)
- 14日 青年部会名取支部役員会(イベントホール太陽)
- 16日 県連組織・事業合同委員会(新仙台ビル3階)
- 16日 税理士会仙台南地区支部総会(南会館)
- 21日 第1回組織委員会(当法人会会議室)
- 22日 県女連協部会長会議(メルパルク仙台)
- 22日 PC研修会(ワイルド)①(当法人会会議室)
- 26日 PC研修会(ワイルド)②(当法人会会議室)
- 26日 青年部会名取支部第2回交流委員会(イベントホール太陽)
- 27日 太白中支部手づくり交流会(太白区中央市民センター)
- 28日 PC研修会(ワイルド)③(イベントホール太陽)
- 30日 公益法人制度改革推進委員会作業部会(新仙台ビル3階)
- 30日 県連第3回事務局長会議(県連会議室)
- 30日 青年本部第3回役員会(当法人会会議室)

#### 8月

- 4日 巨理支部第2回正副支部長会議(巨理山元商工会)
- 4日 巨理支部第2回役員会(巨理山元商工会)
- 5日 会社を見抜く貸借対照表の見方講座(太白区中央市民センター)
- 10日 女性部会第4回正副会長会議(法人会会議室)
- 10日 女性部会第4回役員会(法人会会議室)
- 10日 青年部会名取支部家村さんお祝い会(田吾作)
- 17日 第2回広報委員会(法人会会議室)



# 税務署からの お知らせ

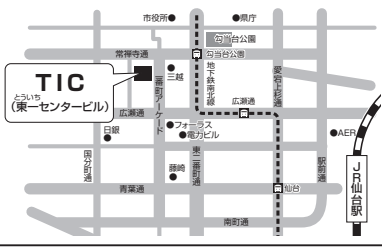
仙台北税務署・仙台中税務署・仙台南税務署の確定申告書作成会場が変わります。

平成二十二年度の所得税・消費税・贈与税の確定申告書作成会場は、TIC（東一センタービル）四階（三越向かい）で三税務署台同により開設します。

○開設期間 平成二十三年二月一日（火）～三月十五日（火）

※土日・祝日を除く

○受付時間 午前九時～午後四時 まで



仙台市内三税務署、泉区役所、アエル及びアズテックミュージアムには確定申告書作成会場を設置しませんのでご注意ください。

なお、申告書等の提出については、税務署窓口でもお受けいたします。 ※会場には駐車場がありませんので、お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

# 新しい風

## インターシッピングは

二十世紀初頭にアメリカの大学で、自分が専攻する学問が社会でどのように生かされているかを職場で確かめる試みから始まりました。

学生が在学中に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことで、学校と企業（非営利団体を含む）との連携によって行われるものをいいます。文部科学省の調査では、2007年（平成十九年）に実施した

大学は67%に達し、体験学生数は六万人を超えています。主に大学生や高等専門学校生が対象ですが、短大生や高校生にも広がっています。就業期間は夏休みなどの一週間～一ヶ月が主流ですが、なかには半年を超えるものもあります。有給、無給の両方があり、インターシッピング参加を単位として認定する大学が増えてきています。

**参加する目的**  
仕事を実際に体験することで、その仕事と自分の「向き」「不向き」がわかり、ミスマッチを回避できる等があります。いち早く社会を経験して自分を高めたいという学生もいれば、企業の現場を経験してみたいという学生もいます。また将来どんな仕事をしたいか、わからないと悩んでいる学生にはインターシッピングを機会に考えるというケースもあります。

**企業にとつては**  
・学校との連携を確立し、企業等の要望等を伝えることが出来、情報交流を進める機会となります。  
・学生の就業意識や実務能力向上、職場に対する理解を促進することにより、実践的な人材として育成することにつながります。  
・学校や学生、社会に対して存在をアピールでき、長い目で見ると人材確保等で企業自身のメリットとなります。特に中小企業にとつては、広く学生や学校等から理解され、認知される好機となります。

**学校にとつては**  
・学生が実際的な職業知識や経験を得て、専門・実務能力を向上させることにより、人材育成に対する社会的評価が高まります。  
・産業界との連携を深め、企業の最新の情報や人材に対するニーズを把握できます。

**学生にとつては**  
・実際の仕事や職場の状況を知り、自己の適性や職業生活設計など職業選択について深く考える契機となります。  
・専門知識についての実務能力を高め、学習意欲に対する刺激を得られます。  
・就職後の職業生活に対する適応力を高めることができます。

● 広報委員会がパソコンに「インターシッピング」を検索、その中から文章をまとめています。

● 30日	● 30日	● 27日	● 24日	● 22日	● 22日	● 21日	● 17日	● 15日	● 14日	● 14日	● 14日	● 10日	● 10日	● 10日	● 9日	● 8日	● 6日	● 5日	● 3日	● 2日	● 2日	● 2日	● 30日	● 27日	● 26日	● 25日	● 24日	● 24日	● 23日	● 21日	● 19日	● 18日	
● 県連第5回事務局長会議 (県連会議室)	● E X C E L 活用術講座 (当法人会会議室)	● 公益法人制度改革推進委員会作業部会 (大同生命6階)	● 第1回厚生委員会 (サッポロビル園)	● 太白西支部ボウリング大会 (ベガロポリス2F)	● 利用価値講座 (太白区中央市民センター)	● キャッシュフロー計算書の要点と (第4回青年部会役員会イベントホール太陽)	● 県青連第2回連絡会議 (はさま会館)	● ビジネス文書力研修会 (戦災復興記念館)	● 租税教室講師養成研修会 (南税務署)	● 第2回理事会 (イベントホール太陽)	● 第6回正副会長会議 (イベントホール太陽)	● 名取支部第2回役員会 (未廣寿司)	● 女性部会「秋季研修会」 (ふじや会館)	● 第1回事業委員会 (イベントホール太陽)	● 県連第4回事務局長会議 (県連会議室)	● 太白中支部第1回役員会 (法人会会議室)	● 青年部会名取支部交流委員会 (今慶興産協会議室)	● 5/6日 青年部会仙台支部 「卒業式&交流会」 (緑水亭)	● 3日 県連第2回厚生委員会 (大同生命6階)	● 2日 県連第4回事務局長会議 (県連会議室)	● 2日 公益法人制度改革推進委員会作業部会 (大同生命6階)	● 2日 全法連第2回総務委員会 (全法連会議室)	● 30日 太白西支部第3回役員会 (法人会会議室)	● 27日 青年部会名取支部ボウリング大会 (ベガロポリス)	● 27日 損益計算書から見る会社の強みと弱み (太白区中央市民センター)	● 26日 県連職員研修会 (大同生命6階)	● 25日 第1回総務委員会 (法人会会議室)	● 24日 太白南支部第2回役員会 (法人会会議室)	● 24日 租税教室談話会 (岩沼市民公民館)	● 23日 女性部会第1回研修事業担当委員会 (法人会会議室)	● 21日 いわぬま市民夏まつり (岩沼市役所)	● 19日 第5回正副会長会議 (法人会会議室)	● 18日 岩沼支部第2回役員会 (ふたき旅館)

### 青年部会 仙台3区 合同ボウリング大会

七月十日土曜日、青葉区一番町、ボウルサンシャインにて、仙台3青連（仙台南・中・北法人会青年部会）合同行事が開催されました。

この会は平成十四年より毎年ホテルにおいて、懇親会形式で開催されて来ましたが、今年はいよいよ各部会を超えた部員同士の懇親が図れるよう、ボウリング場での競技、場所を移しての表彰式（懇親会）という形での開催となりました。

当日はマイボール持参の方や、競技開始前より自費で練習に励む参加者など、高得点が期待される緊迫した雰囲気醸成がなされました。

各レーンに南・中・北一人ずつ三名が入りレーン毎の団体戦という形で、十八時に競技開始となりました。マイボール持参組を中心に高得点が出て白熱したボウリング大会となりました。

その後、中法人会青年部会員経営の店に場所を移し、表彰式が行われ、冷えた生ビールを飲み交わしながら、健闘を讃え懇親を深めました。



### 青年部会 仙台支部の活動

支部長 柿沼 恭広

九月五日(日)に仙台南法人会青年部仙台支部を今年四月に卒業された桃野智文氏

(稲荷タクシー術)のお祝いの会と会員交流会を会員の他にOB会員を交えて開催いたしました。

OBを交えての交流会では今後の青年部のあり方や活動について語り合いました。

青年部会仙台支部の活動としては、社会貢献事業（普通救急救命講習会）や会員研修会・会員増強事業などを開催する予定です。

社会貢献事業はエリア内の事業所を巻き込んだ形として開催する予定です。会員増強事業としては仙台南法人会仙台支部の会員の方々に対して、青年部会への勧誘を行って行きたいと考えております。（青年部会仙台支部 現時点十二名）今後とも青年部に対してのご指導・ご鞭撻をお願い致します。

### 青年部会 名取支部活動計画

支部長 吉川 幸一

当名取支部では、事業委員会主催による「会社対抗ボウリング大会」を去る八月二十七日(金)に参加総勢百四十余名にて盛大に開催いたしました。毎年恒例の事業であります。又、各委員会では、今後の事業計画案も検討され交流委員会では「家族交流会」を十一月下旬頃、研修委員会では「名取市長との懇談会」を二月上旬頃に予定しており、企画書の作成も出来上がりつつあります。

今年度も早半分を経過しますが、部会員一致団結の元、順調に進行しております。今後増々のご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 青年部会 岩沼支部活動計画

支部長 那須 義史

岩沼支部では、年々卒業生に対して新会員の入会が進んでおりません。支部事業の計画をたてるうえでも会員増強は必須であることから、今年度後半はOBの方々にもご協力いただき会員増強を行っていきたくと考えております。さて、これからの支部関連事業といたしましては、十一月中旬を予定に税務、保険など講師をお呼びして勉強会を行います。本部関連といたしましては、今年度の裸の交流会担当部会ということで各支部会員の皆さまに楽しんでいただけるような企画にしたいと思っております。

現在四支部中一番少ない会員数ではありますが副支部長も含め頑張つて活動していきたいと思っております。今後とも青年部に対してのご指導・ご鞭撻をお願い致します。

### 青年部会 亘理支部活動計画

支部長 門澤 俊夫

【亘理支部関連】  
十月 役員会  
十一月 亘理山元商工会青年部交流会  
十二月 亘理支部情報交換会  
一月 役員会  
二月 亘理支部研修会  
三月 役員会

【青年部会本部関連】  
全国青年の集い、税務研修、税を知る週間行事、裸の交流会への参加

### 編集後記

あつという間に十月となり、時の流れを感じます。

もう一度、「安全第一」という言葉を大切にしたいです。そうすれば、人の命、物の大切さ、ひいては悲惨な事故や事件がなくなります。温暖化・環境汚染問題が、このかけがえのない命、かけがえのない地球に影響を及ぼしており、より深く考えさせられるこの頃です。私達ひとりひとりが真剣に考え、取り組んで住みよい美しい街づくりをしたいものです。

なお、お気軽に「せんだい美名実」にアイデアや意見をお寄せ下さい。お待ちしております。

菊池 史郎

### 広告募集中

一層の事業発展を願う会員の皆様に、自社の商品・技術・サービスのアピール(広告)は、交流・親交の名刺交換同様、大切な要素です。又、広報誌のカラー化の基金として、大助かりです。ぜひ、広報誌の広告欄をご利用下さい。

### 白黒

一枠タテ6cm×ヨコ17.2cm 一〇〇〇〇円  
1/2枠タテ6cm×ヨコ8.4cm 五〇〇〇円

### カラー

は右記の二倍になります。(広報委員会)

### せんだい美名実 第277号

発行所 (社)仙台南法人会  
〒980-0801 仙台南区大野田丁目一番四八号  
電話 〇二二-二四六-三六一四  
FAX 〇二二-二四六-四五二〇  
E-mail: info@minamiho.com  
発行人 会長 西下 義則